

# 2014年に発見された自筆譜に基づく 新バージョンで弾こう!

## モーツァルト KV331 ピアノ・ソナタ(トルコ行進曲付き)

時代を超え、国境を越え愛され続けているモーツァルトの音楽。モーツァルトの人生、作品は、後世の多くの人々の努力により研究されつづけてきた感があります。しかし死後200年以上たった今もなお、新しい発見があり、興味が尽きない作曲家でもあります。2014年秋、モーツァルト研究史上、今世紀最大の発見と言われるニュースが世界を駆け巡りました。これまで未発見だったモーツァルトのピアノ・ソナタKV331トルコ行進曲付きの第1楽章、第2楽章の大部分が、ハンガリーのセーチャーニ図書館で発見されたというのです。この自筆譜発見により、初版譜のミス、さらにはそのミスを「訂正」したはずの版が、モーツァルトが当初考えていた音から遠く離れてしまっていたことが判明しました。この自筆譜発見に基づく初版で世界初の録音を行い、本邦初のCD「優雅なるモーツァルト」(レコード芸術特選盤)をリリースしたピアニスト久元祐子とともに、モーツァルトの自筆譜版KV331に迫りましょう。これまで短調だった箇所が長調になっていたり、主旋律の音が異なっていたり…。きっと新鮮な魅力を感じてくださることでしょう。発表会や演奏会で取り上げられる機会の多い人気の名作モーツァルトKV331。あなたもモーツァルト研究最先端の音で弾いてみませんか。この講座では、「原典版」について、あらためて考え、版による違いがどこから来るのか、さらには、原典版に書かれていないことをいかに解釈し、あなたならではの演奏を作り上げていくのかについても触れていきます。



講師：久元 祐子  
＜講師プロフィール＞

東京芸術大学音楽学部(ピアノ専攻)を経て同大学大学院修士課程を修了。ウィーン放送交響楽団、ラトビア国立交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィル、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、神戸室内合奏団、ウィーン・サロン・オーケストラ、ベルリン・弦楽四重奏団など、内外のオーケストラや合奏団と多数共演。知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えたピアニストとして高い評価を受けている。音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。ベゼンドルフアー(1829年製)、ブレイエル(1843年製)、エラール(1868年製)、ブロードウッド(1820年製)などのオリジナル楽器を所蔵。歴史的楽器を用いたの演奏会や録音にも数多く取り組み、それぞれの時代の中で作曲家が求めた響きと美学を迫及する。2010年、ショパン生誕200年記念年には、全国各地でブレイエルを使っての演奏会に出演。軽井沢・大賀ホールにおいて天皇皇后両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。2011年ウィーンでのリサイタルは、オーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾り、ベゼンドルフアー・アーティストの称号を受ける。国立音楽大学創立90周年記念事業「楽器学資料館ピアノプロジェクト」として2013年に開催されたレクチャーコンサートで歴史的楽器5台を使用したコンサートに出演し、2014年には「黎明期のピアノ〜ブレイエル、シャンツ、ブロードウッド」(サントリーホール・ブルーローズ)に出演。2012年、2014年イタリア国際モーツァルト音楽祭に招かれリサイタルを開催。その模様はイタリア全土に放映され好評を博す。2017年秋にもイタリア・モーツァルト協会の招きにより、リサイタルを開催予定。これまでCD12作をリリース。「優雅なるモーツァルト」は毎日新聞CD特薦盤、レコード芸術特選盤に選ばれ、「ベートーヴェン「テレゼ」ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上で「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など高い評価を得る。著書に「モーツァルトのピアノ音楽研究」(音楽之友社)、「モーツァルトはどう弾いたか」(丸善)、「原典版で弾きたい!モーツァルトのピアノ・ソナタ」(アルテスパブリッシング)、「モーツァルトとヴァルター・ピアノ」(ショパンとブレイエル・ピアノ)、「リストとベゼンドルフアー・ピアノ」(学研プラス)など。国立音楽大学教授。HPアドレス <http://www.yuko-hisamoto.jp/>

●日 時：2017年12月15日(金) 10:30~12:30

●会場：(株)ヤマハミュージックリテイリング 仙台店  
6F コンサートルーム

●使用テキスト：「ピアノ・ソナタ 第11番 イ長調 KV 331/300i「トルコ行進曲付」/  
新モーツァルト全集版/Aschauer編 2017年改定版」  
(ベレンライター社 GYP00126473 定価 [本体1,500円+税])

「ピアノ・ソナタ 第11番 イ長調 KV 331「トルコ行進曲付」/  
原典版/ザイフェルト編/Bellheim運指 2015年改定版」  
(ヘンレ社 GYP00115532 定価 [本体1,600円+税])

「ピアノ・ソナタ 第11番 イ長調 KV 331「トルコ行進曲付」/  
ウィーン原典版/Reutter編/Scholz運指 2016年改定版」  
(ユニヴァーサル社 GYP00125629 定価 [本体1,400円+税])

※価格は2017年7月時点のものです。為替の変動などにより予告なく変更されることがございますので、ご了承ください。

★テキストは当日も販売いたします。

●受講料：前売2回券：4,000円(税込)  
前売1回券：3,000円(税込)  
当日券：3,500円(税込)

キリトリせん

川上 昌裕先生「もう止まらない! カプースチンに首ったけ! まるわかり講座」 申込書  
久元 祐子先生「2014年に発見された自筆譜に基づく新バージョンで弾こう!」

(株)ヤマハミュージックリテイリング 仙台店 (Fax. 022-215-7642) 行き				申込日	月	日
お名前	種 別		PTC会員 ・ jet / PSTA / PEN会員 ・ 一般			
ご住所	〒					
TEL	FAX		E-mail			
受講	<input type="checkbox"/> 全2回		<input type="checkbox"/> 川上先生/11月15日(水)		<input type="checkbox"/> 久元先生/12月15日(金)	

※ご記入頂いたお客様の個人情報はこの講座の控えとしてのみ利用いたします。